

勾玉 まがたま 王

第 28 号

令和4年9月



 公益社団法人 伊勢法人会

伊勢市岩渕1丁目7-17

TEL 0596-28-5665

FAX 0596-24-8315

表紙説明

【城田神社】

城田神社の鎮座地は、伊勢市上地町1832-1。

祭神は、田心姫命他17柱です。

1677年徳川時代4代将軍家綱の時代に創建されましたが、明治42年（1909年）明治政府の命令により合祀となり八柱神社から「城田神社」と改称されました。

例祭は、現在2月11日お頭神事、獅子舞また無病息災を祈願し、氏子など参拝者に大釜で煮るみそ味の大根が振舞われます。

城田神社の大鳥居をくぐると、前方に城田神社の歴史が記録されている立看板がありますので、是非ご覧ください。



写真提供：長澤 藤吉郎 様



法人会LINEお友達登録のお願い

新型コロナウイルス感染症の収束が見込めないことから、令和4年度も事業が変更になる可能性があります。伊勢法人会は、LINE@を活用し、皆様に最新の情報をお届けします。

是非、お友達登録をお願いいたします。

目次

P 1	会長あいさつ
P 2	伊勢税務署長あいさつ
P 3	伊勢税務署 人事異動紹介
P 4	令和4年度 通常総会
P 6	令和3年度 正味財産増減計算書
P 8	令和4年度 事業計画
P 10	令和4年度 収支予算書
P 12	法人会活動
P 13	青年部会だより
P 14	企業訪問
P 16	一言居士の経済と生活雑感
P 17	伊勢税務署からのお知らせ
P 18	新入会員紹介

—私達は、「新しい生活様式」の中、変化を恐れず、 前向きに事業の推進と法人会活動を通じ 地域社会に貢献していきましょう—



(公社)伊勢法人会会長 石川 周 平

会員の皆様、9月を迎え、まだまだ暑い毎日ですが、お変わりなくお過ごしのことと存じます。

日頃は法人会に格別のご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さてコロナ禍も3年目をむかえ、収束に向かうかに思いましたが、6月下旬以降第7波が押しよせ感染者が激増しております。

幸い、ワクチン接種のおかげもあり、重症者や死亡者の比率が軽微なので、恐怖感第6波に比べれば、はるかに少ないと実感します。

私達は緊張感を持ちながら、感染防止対策を怠らず、安定した社会経済活動維持との両立を計っていかねばなりません。

又、国際情勢は、ますます混迷を深めております。

ロシアがウクライナに侵攻してから、6ヶ月余り経過しましたが、膠着状態に陥っています。

その間心配された事ですが、エネルギーや食糧等の不足による物資の大幅な値上がりが世界中の国々に押しよせており、スタグフレーション（経済活動の停滞と物価の上昇が併存する状態）にならないかと懸念されています。

そして国内では、7月8日安倍元総理が参院選終盤の遊説中に非業の死を遂げられ、世界中に衝撃が走りました……。

故人は伊勢志摩サミットをはじめとし、私たちの郷土に格別の想いをもって何度も訪れていただきました……。

謹んで哀悼の意を捧げ、ご冥福をお祈りいたします。

社会貢献事業が計画されていますが、「新常態」のご時世ですので、中には中止規模の縮小も含め、状況により柔軟に対応せざるを得ない場合もございます。

事業を企画・実行される皆様のご苦勞には頭の下がる思いであります。

幸いなことに、新規会員の増加傾向が認められ、これもひとえに組織委員会、支部長様、及び会員の皆様方のご努力の賜物として感謝いたしております。

又7月には伊勢税務署の人事異動で新署長正田博揮様を迎え、法人課税部門の幹部3名の方が着任されました。

風光明媚な伊勢志摩、山の幸、海の幸に恵まれた当地域の生活を満喫していただきながら、伊勢法人会に格別のご指導をいただければと存じます。

私達は法人会の原点であります社会の基盤を守っていく「税のオピニオンリーダー」としての使命を心に秘めながら、家業並びに地域社会発展に貢献していきましょう。

着任のごあいさつ

伊勢税務署長 ^{しょう} ^だ ^{ひろ} ^き 正田博揮 氏



秋涼の候、公益社団法人伊勢法人会の会員の皆様方におかれましては、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

この度の人事異動で、伊勢税務署長を拝命しました正田でございます。よろしくお願いいたします。

伊勢税務署管内は、大台山系の緑あふれる山々と変化に富んだ伊勢湾から熊野灘に至る海岸に囲まれ、山の幸・海の幸に恵まれた自然豊かな地域であるとともに、伊勢神宮に代表される歴史と伝統に育まれた地域であります。このような自然豊かな環境に恵まれた歴史と伝統のあるこの地に勤務できることを大変うれしく思っています。

会員の皆様の中には、長期化している新型コロナウイルス感染症や世界情勢の大きな変動などにより、事業へ深刻な影響のある方々が多くおられることと思います。お見舞い申し上げますとともに、早期の終息を祈念するばかりです。

さて、貴会におかれましては、昭和28年の設立以来、よき経営者を目指す方々の団体として、これまで様々な行事や研修会を開催し、正しい税知識の普及と納税道義の高揚に努められており、税務行政に携わる私どもといたしましても誠に心強く感じております。これもひとえに、石川会長をはじめ役員の皆様、会員の皆様並びに事務局の皆様の御熱意と御尽力の賜物であり、心から敬意を表する次第です。

現在は、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントや研修会などの開催にあたって適切な感染対策を講じるなど、様々な制約のある中で活動が行われていると思いますが、法人会の皆様の力を合わせ、コロナ禍での難局を乗り切っていただきたいと思います。

ところで、私ども国税当局の使命は、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」ことであり、経済活動の国際化・ICT化の進展とともに税務行政を取り巻く環境が大きく変化する中、「適正・公平な賦課及び徴収の実現」を図るため、課税・徴収の効率化・高度化に取り組んでいるところです。

また、ご承知のとおり令和5年10月1日から消費税の仕入税額控除の方式として「適格請求書等保存方式」いわゆるインボイス制度が導入されます。このインボイス制度の円滑な導入のためには、事業者の皆様に制度の理解を深めていただいた上で、準備を進めていただくことが重要であることから、制度の周知・広報に取り組んでまいりますので、法人会の皆様におかれましても、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、公益社団法人伊勢法人会のますますのご発展と会員の皆様方の御健勝並びに事業のますますの御繁栄を心から祈念いたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。

伊勢税務署 人事異動紹介

(令和4年7月10日付発令)

着任者紹介



★法人課税第一部門統括官

やま よし こう じ
山吉 浩司 氏

座右の銘：聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥

趣 味：スポーツ観戦

法人会への一言：大変活発な活動をなさっていると伺っております。法人会の皆様と連携・協調を図り法人会活動のお役に立てればと思っております。前任の白石同様よろしくお願いいたします。



★法人課税第三部門統括官

い か だ し げ の り
伊加田 慈伯 氏

座右の銘：七転び八起き

趣 味：バイクツーリング

法人会への一言：伊勢税務署は、初めての勤務になります。歴史のあるこの地に勤務できることをうれしく思うと同時に、多くのことを学んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



★法人課税第一部門総括上席国税調査官

た な か けん じ
田中 健二 氏

座右の銘：案ずるより産むが易し

趣 味：読書、映画鑑賞

法人会への一言：伊勢署は二度目の勤務になります。貴会のお役に立てるよう頑張りたいと思いますので、前任の石橋同様、どうぞよろしくお願いいたします。

人事異動紹介

＜＜転出の部＞＞

氏 名	旧所属	新所属
三矢 彰茂	署長	名古屋国税局 課税第二部 資料調査第一課長
白石 達也	法人課税第一部門 統括国税調査官	名古屋国税局 総務部厚生課 厚生専門官
堀田 茂能	法人課税第三部門 統括国税調査官	桑名税務署 法人課税第二部門 統括国税調査官
石橋 久昭	法人課税第一部門 総括上席国税調査官	刈谷税務署 法人課税第二部門 統括国税調査官

＜＜転入の部＞＞

氏 名	新所属	旧所属
正田 博揮	署長	名古屋派遣国税庁 主任監察官
山吉 浩司	法人課税第一部門 統括国税調査官	松阪税務署 法人課税部門 統括国税調査官
伊加田慈伯	法人課税第三部門 統括国税調査官	昭和税務署 特別国税調査官 (法人) 付 連絡調整官
田中 健二	法人課税第一部門 総括上席国税調査官	津税務署 法人課税第一部門 上席国税調査官

令和4年度 通常総会

5月25日、伊勢商工会議所大ホールにおいて令和4年度通常総会を開催しました。

昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため来賓の皆様にご臨席をご辞退いただき、表彰式も表彰者の名前のみ披露、懇親会は中止とさせていただきます。

なお、抽選会は通常総会後に実施して1等から6等すべて返信はがきにて抽選し、当選者に賞品を郵送させていただきました。



役職員勤続表彰 1名
加入推奨協力表彰 5名
優秀経理担当者表彰 2名

式次第

- ◆開会の辞
- ◆会長挨拶
- ◆議長ならびに議事録署名人の選出
 - 1 総会成立の報告
 - 2 議事録署名人の選任
- ◆議 事
 - 第1号議案 令和3年度事業報告及び収支決算報告承認の件
 - 第2号議案 一部役員改選案承認の件
- ◆報告事項
 - 令和4年度事業計画及び収支予算報告の件
- ◆閉会の辞



抽選会結果

(順不同・敬称略)

1等	Apple Watch	株式会社アスライト	株式会社長福丸水産
2等	わらしべ「たいやき詰合せ」 鈴木水産「干物の詰合せ」 	株式会社上村組 明和工産株式会社 松屋製菓株式会社 有限会社二色電子 角仙合同株式会社 有限会社中西印刷 有限会社ハクシン 株式会社ソフィア	有限会社アーム 株式会社サン浦島 有限会社ミカミプロセス 株式会社日本真珠宝石審査所 華洋開発株式会社 有限会社美志磨 有限会社松永たばこ店
3等	丸善水産「牡蠣せんべい・ 牡蠣カレーのセット」 	株式会社大黒 有限会社トップ設備工業 有限会社つじはる商店 有限会社佐伯館 三交伊勢志摩交通株式会社 有限会社塩地石油 有限会社ペンギン	株式会社 tokka webdesign ナゴヤシンコー株式会社 有限会社大本薬局 株式会社伊勢福 有限会社サナヤ酒店 株式会社はまみパール 百福カンパニー有限会社

令和4年度 通常総会

3等	丸善水産「牡蠣せんべい・牡蠣カレーのセット」	大酪サービス株式会社 有限会社赤堀工務店 高洋電機株式会社	鈴木ペイント販売株式会社 有限会社足立スタンプ トム・ソーヤ企画株式会社
4等	クロフネファーム「麒麟のたまごの芋けんぴ」  	伊勢建工株式会社 庄建土地開発有限会社 有限会社メール 佐々木商工株式会社 有限会社イズミソフトウェア 株式会社石九 有限会社ディーエルアイ 有限会社河井ファーム肉よし 伊勢金型工業株式会社 株式会社ブランカ 株式会社波切ヤンマー商会 佐久間金物株式会社 株式会社木内工芸 ノリタケ伊勢電子株式会社 株式会社三水	株式会社志摩商会 度会運送有限会社 うわべ食品工業株式会社 中部クリーンディール有限会社 宝鉄工有限会社 株式会社関谷食品 株式会社IOテック 有限会社イスズライフケア 有限会社中部レジャー 株式会社丸羽青果 有限会社ミヤテック 株式会社コサカ建硝 中川運輸株式会社 有限会社忍海 株式会社ウグイスエンタープライズ
5等	大内山ミルク村「みるくかすてらギフト」 	丸文ビル管理株式会社 株式会社マルタ金子商店 三重農事有限会社 神麦商事有限会社 株式会社メイショク 有限会社肉の喜多家 有限会社井村紙器工業所 山五商事株式会社 有限会社中西工務店 株式会社出口鋼業	中井商事株式会社 磯部建設工業株式会社 株式会社三重安田火災サービス 株式会社プロホーム・大台 一級建築士事務所西井設計株式会社 全国真珠養殖漁業協同組合連合会 有限会社世古鉄工所 有限会社木下鐵工所 平井マシンツール株式会社 有限会社磯部モータース
6等	角屋水産「海老せんべい・いか煎餅セット」 	有限会社松井精工 有限会社大和宝飾 森田造園有限会社 株式会社荒木海産 小坂産業株式会社 株式会社鳥羽ヤンマー 株式会社かくなか 有限会社玉幸住設 有限会社ニシオ 有限会社伊勢屋精肉店	株式会社石塚 協榮商事株式会社 株式会社白清舎 向原水道株式会社 福德商事有限会社 有限会社ハナコー生花 株式会社ナミ不動産 ベストパートナー株式会社 有限会社向山塗装看板 オランジェ株式会社

令和3年度 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	合 計
	(公1共通)	(公2共通)	公益共通	小 計	(収1共通)	(他1共通)	小 計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	500	500
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	500	500
特定資産運用益	0	245	0	245	0	0	0	0	245
特定資産受取利息	0	245	0	245	0	0	0	0	245
受取会費	0	0	8,342,800	8,342,800	0	0	0	8,342,800	16,685,600
正会員受取会費	0	0	8,338,800	8,338,800	0	0	0	8,338,800	16,677,600
賛助会員受取会費	0	0	4,000	4,000	0	0	0	4,000	8,000
事業収益	60,000	0	0	60,000	318,217	20,800	339,017	6,000	405,017
広報事業収益	60,000	0	0	60,000	0	0	0	0	60,000
福利厚生事業収益	0	0	0	0	318,217	0	318,217	0	318,217
会員親睦事業収益	0	0	0	0	0	20,800	20,800	6,000	26,800
受取補助金等	0	0	10,302,400	10,302,400	0	500,000	500,000	525,000	11,327,400
受取県連補助金	0	0	0	0	0	100,000	100,000	175,000	275,000
受取地方公共団体助成金	0	0	0	0	0	250,000	250,000	0	250,000
受取全法連助成金	0	0	10,302,400	10,302,400	0	150,000	150,000	350,000	10,802,400
受取負担金	0	0	0	0	0	1,694,500	1,694,500	0	1,694,500
青年・女性部会受取負担金	0	0	0	0	0	1,694,500	1,694,500	0	1,694,500
雑収益	0	0	0	0	0	2,000	2,000	247,215	249,215
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	288	288
雑収益	0	0	0	0	0	2,000	2,000	246,927	248,927
経常収益計	60,000	245	18,645,200	18,705,445	318,217	2,217,300	2,535,517	9,121,515	30,362,477
(2) 経常費用									
事業費	12,329,269	5,537,825	0	17,867,094	218,891	2,653,130	2,872,021		20,739,115
役員報酬	1,230,000	870,000	0	2,100,000	30,000	360,000	390,000		2,490,000
給料手当	2,378,582	1,682,411	0	4,060,993	58,014	696,170	754,184		4,815,177
退職給付費用	162,360	114,840	0	277,200	3,960	47,520	51,480		328,680
福利厚生費	588,163	416,017	0	1,004,180	14,345	172,145	186,490		1,190,670
事務委託費	47,150	33,350	0	80,500	1,150	13,800	14,950		95,450
会議費	468,447	276,326	0	744,773	17,008	145,763	162,771		907,544
旅費交通費	32,690	11,820	0	44,510	9,020	26,380	35,400		79,910
通信運搬費	1,510,092	190,147	0	1,700,239	6,552	163,042	169,594		1,869,833
消耗什器備品費	147,266	97,937	0	245,203	3,377	40,525	43,902		289,105
消耗品費	478,950	120,282	0	599,232	36,510	158,978	195,488		794,720
印刷製本費	2,842,016	188,848	0	3,030,864	6,584	265,421	272,005		3,302,869
燃料費	6,820	4,822	0	11,642	166	1,995	2,161		13,803
賃借料	636,084	445,102	0	1,081,186	15,348	184,180	199,528		1,280,714
保険料	64,289	45,470	0	109,759	1,567	21,857	23,424		133,183
諸謝金	227,870	272,000	0	499,870	0	10,000	10,000		509,870
支払負担金	154,400	0	0	154,400	0	0	0		154,400
委託費	186,789	103,652	0	290,441	2,436	62,235	64,671		355,112
会場費	109,810	0	0	109,810	0	80,957	80,957		190,767
広告宣伝費	250,808	284,800	0	535,608	0	0	0		535,608

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	合 計
	(公1 共通)	(公2 共通)	公益共通	小 計	(収1 共通)	(他1 共通)	小 計		
表彰費	264,534	0	0	264,534	0	11,600	11,600		276,134
リース料	352,215	249,126	0	601,341	8,590	103,086	111,676		713,017
支払手数料	180,551	123,037	0	303,588	4,242	77,312	81,554		385,142
新聞図書費	6,361	0	0	6,361	0	0	0		6,361
雑費	3,022	7,838	0	10,860	22	10,164	10,186		21,046
管理費								4,606,163	4,606,163
役員報酬								510,000	510,000
給料手当								986,241	986,241
退職給付費用								67,320	67,320
福利厚生費								243,872	243,872
事務委託費								19,550	19,550
会議費								1,177,410	1,177,410
旅費交通費								61,340	61,340
通信運搬費								79,395	79,395
消耗什器備品費								57,411	57,411
消耗品費								59,671	59,671
印刷製本費								53,791	53,791
燃料費								2,826	2,826
賃借料								260,922	260,922
保険料								26,655	26,655
租税公課								31,100	31,100
諸会費								336,600	336,600
委託費								349,333	349,333
渉外慶弔費								54,818	54,818
リース料								146,039	146,039
支払手数料								81,495	81,495
雑費								374	374
経常費用計	12,329,269	5,537,825	0	17,867,094	218,891	2,653,130	2,872,021	4,606,163	25,345,278
評価損益等調整前当期経常増減額	-12,269,269	-5,537,580	18,645,200	838,351	99,326	-435,830	-336,504	4,515,352	5,017,199
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-12,269,269	-5,537,580	18,645,200	838,351	99,326	-435,830	-336,504	4,515,352	5,017,199
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-12,269,269	-5,537,580	18,645,200	838,351	99,326	-435,830	-336,504	4,515,352	5,017,199
他会計振替額	0	0	25,357	25,357	-25,357	0	-25,357	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	-12,269,269	-5,537,580	18,670,557	863,708	73,969	-435,830	-361,861	4,515,352	5,017,199
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	72,000	72,000
当期一般正味財産増減額	-12,269,269	-5,537,580	18,670,557	863,708	73,969	-435,830	-361,861	4,443,352	4,945,199
一般正味財産期首残高	-99,894,001	-69,641,654	157,056,057	-12,479,598	256,203	-15,217,233	-14,961,030	62,795,239	35,354,611
一般正味財産期末残高	-112,163,270	-75,179,234	175,726,614	-11,615,890	330,172	-15,653,063	-15,322,891	67,238,591	40,299,810
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部									
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	-112,163,270	-75,179,234	175,726,614	-11,615,890	330,172	-15,653,063	-15,322,891	67,238,591	40,299,810

令和4年度 事業計画

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

I 公益目的事業

1 税知識の普及を目的とする事業

- ①時宜に合せて税制改正等の税務研修会
- ②税務署長等による講演会
- ③税知識の普及のため、税に関するパンフレットや書籍の配布
- ④広報誌「勾玉（まがたま）」を年3回発行

2 納税意識の高揚を目的とする事業

①租税教育活動

税制クイズ大会や税に関する絵はがきコンクール南勢志摩租税教育推進協議会が推進する租税教室の講師を務める。税に関する習字、税についての作文コンクール、税の標語コンクールを共催として実施

②「税を考える週間」における租税教育活動・表彰式

3 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

税制・税務に関する提言書の提出や法人会全国大会、全国青年の集い、全国女性フォーラムへの参加

4 地域企業の健全な発展に資する事業

①経済・経営講演会

②地域企業向けの研修会

社会保険労務士による労務研修など

5 地域社会への貢献を目的とする事業

①健康、文化及び芸術に関する講演会及び研修会

②文化及び芸術等に関する鑑賞会

コンサートや夏休み親子映画会など

③地域におけるボランティア活動

河川等の公共的施設・場所の清掃活動

II 収益事業等

1 会員の福利厚生等に資する事業

①保険事業

会員企業・経営者等への経営者大型保障制度やガン保険制度への加入推進

②健康増進事業

生活習慣病検診の実施

2 会員の交流に資するための事業

①会員増強事業

組織基盤強化・維持を図るため、組織目標の設定や諸施策の実施

②会員支援事業

バスなどを利用し、施設等の見学会を行うなど

令和4年度 事業計画

会議・事業関係

※会議・事業等は基本的な感染対策を徹底し実施します。その他の事業や事業が中止・延期についてはホームページ（<https://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/ise/>）等でご確認ください。

開催年月	事業名			会議等
	本会	青年部会	女性部会	
令和4年 4月	広報誌発行		報告・食事会 (25日) 署長講話・親睦会 (25日)	監査会 (15日) 理事会 (26日)
5月	通常総会 (25日)			
6月	税務経営研究会 (3日)	部会員手帳発行 健康経営導入啓発 事業 (17日)	租税教室事前勉強会 (6日) 小学校での租税教室 (23日、27日)	税制委員会 (10日) 広報委員会 (15日) 組織委員会 (29日) 厚生委員会 (29日)
7月		七夕大そうじ(3日)	税に関する絵はが きコンクール作品 募集開始	総務委員会 (5日) 研修委員会 (12日)
8月		沿道清掃 (3日)		広報委員会 (3日) 理事会 (3日) 評議員会 (3日)
9月	広報誌発行 税務経営研究会 (20日) 税務研修会 (21日)		広報誌発行 小学校での租税教室 (21日)	組織委員会
10月	生活習慣病検診		税に関する絵はが きコンクール 審 査会 (3日)	広報委員会 研修委員会
11月	税金展 (6日予定) 税を考える週間 (11日～17日) 税を考える週間記 念事業 (27日) 税制改正要望	合同スポーツ交流会	税金展 (6日予定) バス研修 合同スポーツ交流会	組織委員会
12月		税務研修会	グループ別税務研 修会	正副会長会議 広報委員会
令和5年 1月	広報誌発行		小学校での租税教室 広報誌発行	総務委員会 税制委員会
2月	新春税務講演会 税務経営研究会 (11日)	税制クイズ大会	署長講話・親睦会	組織委員会 広報委員会 研修委員会
3月		事業報告・卒業セ レモニー		広報委員会 理事会

令和4年度 収支予算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益事業会計				収益事業等会計			法人会計	合 計
	公 1	公 2	共通	小計	収 1	他 1	小計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000
特定資産運用益	0	300	0	300	0	0	0	0	300
特定資産受取利息	0	300	0	300	0	0	0	0	300
受取会費	0	0	8,006,000	8,006,000	0	0	0	8,006,000	16,012,000
正会員受取会費	0	0	8,000,000	8,000,000	0	0	0	8,000,000	16,000,000
賛助会員受取会費	0	0	6,000	6,000	0	0	0	6,000	12,000
事業収益	60,000	40,000	0	100,000	300,000	1,220,000	1,520,000	0	1,620,000
研修事業収益	0	40,000	0	40,000	0	0	0	0	40,000
広報事業収益	60,000	0	0	60,000	0	0	0	0	60,000
福利厚生事業収益	0	0	0	0	300,000	0	300,000	0	300,000
会員親睦事業収益	0	0	0	0	0	1,220,000	1,220,000	0	1,220,000
受取補助金等	0	0	10,477,500	10,477,500	0	500,000	500,000	703,000	11,680,500
受取県連補助金	0	0	0	0	0	100,000	100,000	353,000	453,000
受取地方公共団体助成金	0	0	0	0	0	250,000	250,000	0	250,000
受取全法連助成金	0	0	10,477,500	10,477,500	0	150,000	150,000	350,000	10,977,500
受取負担金	0	0	0	0	0	1,686,000	1,686,000	0	1,686,000
青年・女性部会受取負担金	0	0	0	0	0	1,686,000	1,686,000	0	1,686,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	133,000	133,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	2,000	2,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	131,000	131,000
経常収益計	60,000	40,300	18,483,500	18,583,800	300,000	3,406,000	3,706,000	8,843,000	31,132,800
(2) 経常費用									
事業費	14,170,019	12,805,555	0	26,975,574	248,395	5,211,740	5,460,135		32,435,709
役員報酬	1,230,000	870,000	0	2,100,000	30,000	360,000	390,000		2,490,000
給料手当	2,952,000	2,088,000	0	5,040,000	72,000	864,000	936,000		5,976,000
退職給付費用	162,360	114,840	0	277,200	3,960	47,520	51,480		328,680
福利厚生費	635,500	449,500	0	1,085,000	15,500	186,000	201,500		1,286,500
事務委託費	47,150	33,350	0	80,500	1,150	13,800	14,950		95,450
会議費	712,839	845,391	0	1,558,230	51,979	1,503,748	1,555,727		3,113,957
旅費交通費	885,725	164,325	0	1,050,050	31,425	620,200	651,625		1,701,675
通信運搬費	1,327,790	951,510	0	2,279,300	3,190	209,280	212,470		2,491,770
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0		0
消耗什器備品費	0	173,000	0	173,000	0	0	0		173,000
消耗品費	422,000	419,000	0	841,000	3,000	304,000	307,000		1,148,000
修繕費	0	0	0	0	0	0	0		0
印刷製本費	2,988,300	744,000	0	3,732,300	2,500	152,000	154,500		3,886,800
燃料費	22,300	8,700	0	31,000	300	3,600	3,900		34,900
賃借料	692,000	454,500	0	1,146,500	15,500	186,000	201,500		1,348,000
保険料	108,500	265,500	0	374,000	2,000	49,600	51,600		425,600
諸謝金	17,000	2,370,000	0	2,387,000	0	40,000	40,000		2,427,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0		0
支払負担金	409,280	12,320	0	421,600	80	190,960	191,040		612,640
支払寄付金	0	40,000	0	40,000	0	0	0		40,000
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0		0
委託費	205,500	1,111,100	0	1,316,600	2,500	30,000	32,500		1,349,100
会場費	175,000	682,500	0	857,500	0	252,000	252,000		1,109,500
広告宣伝費	257,224	430,000	0	687,224	0	0	0		687,224

科 目	公益事業会計				収益事業等会計			法人会計	合 計
	公 1	公 2	共通	小計	収 1	他 1	小計		
表彰費	288,000	0	0	288,000	0	0	0		288,000
リース料	356,700	252,300	0	609,000	8,700	104,400	113,100		722,100
支払手数料	177,800	124,700	0	302,500	4,300	51,600	55,900		358,400
新聞図書費	7,000	0	0	7,000	0	0	0		7,000
雑費	90,051	201,019	0	291,070	311	43,032	43,343		334,413
管理費								5,711,015	5,711,015
役員報酬								510,000	510,000
給料手当								1,224,000	1,224,000
退職給付費用								67,320	67,320
福利厚生費								263,500	263,500
事務委託費								19,550	19,550
会議費								1,551,943	1,551,943
旅費交通費								178,225	178,225
通信運搬費								79,230	79,230
減価償却費								0	0
消耗什器備品費								173,600	173,600
消耗品費								51,000	51,000
修繕費								0	0
印刷製本費								42,500	42,500
燃料費								5,100	5,100
賃借料								263,500	263,500
保険料								34,000	34,000
租税公課								10,000	10,000
諸会費								364,000	364,000
支払負担金								75,360	75,360
支払寄付金								0	0
支払助成金								0	0
委託費								385,500	385,500
広告宣伝費								0	0
渉外慶弔費								150,000	150,000
リース料								147,900	147,900
支払手数料								109,500	109,500
雑費								5,287	5,287
経常費用計	14,170,019	12,805,555	0	26,975,574	248,395	5,211,740	5,460,135	5,711,015	38,146,724
当期経常増減額	-14,110,019	-12,765,255	18,483,500	-8,391,774	51,605	-1,805,740	-1,754,135	3,131,985	-7,013,924
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額			3,935	3,935	-3,935		-3,935		0
税引前当期一般正味財産増減額	-14,110,019	-12,765,255	18,487,435	-8,387,839	47,670	-1,805,740	-1,758,070	3,131,985	-7,013,924
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000
当期一般正味財産増減額	-14,110,019	-12,765,255	18,487,435	-8,387,839	47,670	-1,805,740	-1,758,070	3,031,985	-7,113,924
一般正味財産期首残高									35,354,611
一般正味財産期末残高									28,240,687
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部									
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	28,240,687

※資金調達及び設備投資の見込みなし

法人会活動

税務経営研究会・志摩支部研修会

日程：令和4年6月3日(金)

場所：志摩市商工会館

内容：映画に学ぶ

映画監督 田中 光敏 氏



(一社) 三重県法人会連合会 第10回通常総会

日程：令和4年6月27日(月)

場所：都ホテル四日市

(公財) 全国法人会総連合 会長表彰

<単位会功労者> 理 事 奥村 育生 氏 奥村自動車整備有限公司

(一社) 三重県法人会連合会 会長表彰

<役職員功労> 理 事 山本三津子 氏 有限会社共映社

青年部会だより

健康経営啓発事業

■令和4年6月17日（金）・伊勢商工会議所4階中ホール
■交流研修委員会

今回の健康経営啓発事業は、講師として公益財団法人全国法人会総連合、青年部会連絡協議会の副会長を務められている芦澤盛大氏をお招きし、健康経営プロジェクトの概要と健康経営宣言書の書き方についての研修会が実施されました。

この研修会を通して会社を経営していく上で、その資本となる従業員等の健康を戦略的に考える事の重要性を理解する事ができました。また研修会後半には参加者全員が「健康経営宣言書」を記入し、健康経営の推進に向けて会員の意識を統一することができました。



勢田川七夕大そうじ

■令和4年7月3日（日）・勢田川沿岸
■広報社会貢献委員会

毎年恒例となった勢田川七夕大そうじが7月3日に実施され、伊勢法人会青年部会も多くの他団体と共に清掃活動に参加しました。今年度も新型コロナウイルス感染症対策として、1グループ5名まで、手指の消毒、検温、マスク着用等の感染防止対策をとり、勢田川を天の川のように綺麗になることに願いを込めゴミ拾いや除草作業に汗を流しました。

僅かな時間ではありましたが、この活動を通じて環境意識を高める事ができたと感じました。



社会貢献活動「沿道清掃」

■令和4年8月3日（水）・伊勢市駅前～外宮参道
■広報社会貢献委員会

8月3日（水）6：45から伊勢市駅前～外宮参道にかけて清掃活動を行ないました。

税金によって整備されたインフラの美化を維持する事は公共社会において重要であり、法人会青年部会として清掃活動を行なう事で、環境整備とその維持の重要性を再認識することができました。

また、この地域で活動する公益法人の団体として、僅かではありますが社会に寄与できた事を喜ばしく思いました。





協同組合 伊勢問屋センター

代表理事 おく だ とし ひろ 奥田敏博 様

伊勢市上地町2691-51 TEL (0596)25-8567



今回の企業訪問は、協同組合伊勢問屋センター様にお邪魔しました。

伊勢問屋センター様は、昭和39年に伊勢市卸商振興会が母体となり、流通の近代化に対する企業体質の改善と、共同体による合理化を図るために発案されました。

昭和41年に設立、認可と同時に発足し昭和42年に伊勢市開発公社より土地を取得し、埋立造成工事ならびに建築工事を着工し、昭和45年に工事の完成となりました。



当初は昭和42年からの3年間で22企業が組合員となりましたが、昭和45年4月に完成オープンしたことにより、協業化の足固めの一步を踏み出すべく、組合強化のための増員を図り昭和46年に第二次募集を開始しました。昭和48年までに10企業が新たに加入することとなり、32企業で運営することとなりました。

車社会の発展に向けて通勤者への利便性向上のため、バス停留所の用地確保や共用駐車場を用意し、各店舗の狭隘などを解消することで、将来の卸業一体化に即した基礎固めをして、郷土の発展に寄与されてきました。



32企業で運営されたということですが、現在の状況は。

地域を発展させていきたいとその当時は将来に向けてやる気がみなぎっていました。現在、組合員企業数は19社です。コロナでも負けずに頑張っています。

新規組合員の募集や加入条件はありますか。

現在は新規組合員の募集はしていません。

設立時は卸売・流通業のみでしたが、現在は製造業や食品関係等の企業が組合員ではなく、出資の伴わない会員として8社入居しております。



企業訪問

伊勢問屋センター様は広いですがどのくらいの大きさですか。

敷地面積は約4万平米で東京ドームと同じくらいの面積があります。

設立当初はマイカー保有者も少なく、バスの停留所を確保する必要があったので、道路を挟んだ前の土地に交通の妨げにならないように別途用地を確保し、問屋センター前のバス停も整備しました。

現在では殆どの方が車でのご来訪になりましたが、たまに営業の方が近鉄とバスを乗り継いで来訪されます。また車でのご来訪者のために駐車場は共用で使っています。



当初より増改築などされているのですか。

元々、建物が長屋形式になっていて、隣同士の店舗の境は壁1枚で仕切られているだけです。当時の行政指導の方針や建築基準に関することなのかもしれませんが、統一感を持たせるデザインで建築されています。

50年経っているのです、そろそろ建物の改修も考えていかないといけないと思っていますが、大規模に改修しようと思うと、全体の調整が大変な時期ではあると思います。



次の時代の人達にメッセージやアドバイスはありますか。

ニーズやトレンドをいち早く掴んで、メインにやっている業種に拘ることなく、フレキシブルに取り入れて行ってほしいと思います。時代のスピードも速いので尻込みしていると遅れていく感じがします。

伊勢問屋センターでは若手経営者や後継者で組織する青年部があり、現在16名が所属しています。難しい時代ですが頑張ってもらっています。

伊勢問屋センター様の5周年記念の冊子も拝見させていただきました。

昭和の香りがする、すごく懐かしいとおっしゃり、古き良き昭和を好まれている奥田様。コロナ禍でありながら、快く企業訪問にご協力いただきましてありがとうございました。

《インタビュー出席者》
村田副会長、山路広報委員長
柴原広報副委員長、右京広報委員



一言居士の経済と生活雑感

ジャーナリスト 海部 隆太郎

水は高いところから低いところへ流れる。重力があるのだから物体は皆同じはずなのだが、逆に低いところから高いところへと引き寄せられるモノがある。「お金」は金利という力に引っ張られて高いところへと吸い上げられていく。あまりにも高金利の場合はリスクが伴うので要注意。それにしても長期間に及ぶゼロ金利政策で、目立ったお金の流れを見ることなく過ごしてきた。

こんな話を聞いたことがある。お金は寂しがり屋であり、友を求めて集まる習性がある。友が少ないとその場を嫌い、友が多い場所を求めて移ってしまうのだという。だからお金持ちにはお金が集まり、我々のような者の財布には留まってくれない。薄情な奴らだと嘆いても仕方ない。少しでも長く居てもらえるよう工夫が必要だと思うが、その手法を知らない。世の中には、お金集めの指南書が溢れている。これに従えばいいのか。とても信用できない。

経済は、常に成長していくものだと思わなかった。給料も何とか会社にしがみついていた。増えていくと思っていた。そんな上昇神話は、バブル崩壊により見事に崩された。それでも少しずつ這い上がり、そしてまたリーマンショックで不景気の底に落とされてしまった記憶は新しい。経済産業記者として時代の最先端を取材してきたつもりであったが、大きな経済の波に振り回されていただけのような気がする。

自己満足は生きがいに不適當

経済でも個人的な活動でも、上り調子の時は周囲を気にせず突き進んでも問題なく、自己満足でよかった。もちろん失敗や後に反省すべきことは多々ある。一転して下り坂になると何をしても臆病になり、貝のように閉じこもって様子見の状態になる。このような時にこそポジティブな行動で目の前の壁を越える努力をするべきなのだが、信念がないだけに動きが取れなくなる。

知識量・経験に裏付けされた度胸ある決断と行動力は、逆風にも立ち向かえろと考える。そこには、社員のため、家族のためなどしっかりとした目的意識があるはず。順風満帆の時にも社会貢献などの目的意識をもっていたはずだが、厳しい時代になるとそれが薄れ変化してしまう。誰のための会社なのか、どのような経営を心掛けるべきか、厳しい時代にこそ創り上げるべきものなのだろう。

偉そうなことを言っても今現在の自分は、国民の三大義務を何とか守れる程度。とくに納税の義務は、年相応とは思いつつも申し訳ない程度になっている。これまでキチンと務めてきたし、これからは好きな事だけを考え生きていけばいいと決めた。しかし、何をやればいいのか好きなことが浮かばない。机の上の物の配置や、コーヒーのいれ方、服装など、どうでもいいようなことにこだわり続け、自己満足しているだけ。

好きな事をして生きていくことを改めて見つめ直すと、自己満足を極めることになる。これでは悲しすぎる。ということで、何でも口をはさむ世間的には嫌われる人になるしかないと思う。前向きで人のためになるアドバイス程度なら問題ないのではないかと自身を励ましなが、結局、今の延長線になる。人は日々積み重ねてきた結果でしか生きられない。軌道修正は早いうちに行うのが基本だ。

【筆者紹介】海部隆太郎（かいべ・りゅうたろう）法政大学卒。全国紙記者、IT企業を経てフリー。中小企業を中心に幅広い課題を取材・執筆活動を展開する。

伊勢税務署からのお知らせ

事業者の皆様へ

消費税のインボイス制度等 説明会のご案内

要事前予約
参加無料

令和5年10月1日から、インボイス制度が実施されます。
事業者の皆様には、インボイス制度について理解を深めていただき、インボイス制度の実施に向けて必要な準備を進めていただくため、インボイス制度説明会を開催しますので、是非ご参加ください。

インボイス制度説明会

インボイス制度の概要、売手・買手側の注意点、登録申請の方法等について説明します。

日 時	開催場所	定 員	問 合 せ 先
令和4年9月15日(木) 9:30~10:30	伊勢税務署 二階大会議室 伊勢市岩渕一丁目2-24	25名	伊勢税務署 法人課税一部門 TEL0596-28-3196 (ダイヤル)
令和4年10月20日(木) 14:00~15:00	伊勢税務署 二階大会議室 伊勢市岩渕一丁目2-24	25名	伊勢税務署 法人課税一部門 TEL0596-28-3196 (ダイヤル)
令和4年11月16日(水) 9:30~10:30	伊勢税務署 二階大会議室 伊勢市岩渕一丁目2-24	25名	伊勢税務署 法人課税一部門 TEL0596-28-3196 (ダイヤル)

インボイス制度説明会（消費税の仕組みから知りたい方向け）

インボイス制度説明会の内容に加えて、消費税の基本的な仕組み等について説明します。

日 時	開催場所	定 員	問 合 せ 先
令和4年9月15日(木) 14:00~15:00	伊勢税務署 二階大会議室 伊勢市岩渕一丁目2-24	25名	伊勢税務署 個人課税一部門 TEL0596-28-3194 (ダイヤル)
令和4年10月20日(木) 9:30~10:30	伊勢税務署 二階大会議室 伊勢市岩渕一丁目2-24	25名	伊勢税務署 個人課税一部門 TEL0596-28-3194 (ダイヤル)
令和4年11月16日(水) 14:00~15:00	伊勢税務署 二階大会議室 伊勢市岩渕一丁目2-24	25名	伊勢税務署 個人課税一部門 TEL0596-28-3194 (ダイヤル)

●インボイス制度等説明会にご参加いただく方へ

- 会場収容人数の都合上、事前予約制としますので、事前に問合せ先まで申込みをお願いします。
- 新型コロナウイルス感染症等拡大状況によっては、中止又は延期する場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- 感染症拡大防止の観点から、マスクの着用、手指消毒などのご協力をお願いいたします。
- 駐車場の施設が限られていますので、車でのご来場はご遠慮ください。

●説明会開催日程等

説明会開催日程等の最新情報は
こちらをご覧ください。



●インボイス制度特設サイト

インボイス制度について、詳しい
情報等はこちらをご覧ください。



伊勢税務署

新入会員紹介

令和4年3月1日～令和4年7月31日（順不同）

ご入会ありがとうございました

有限会社 菊池パール

代表者名：菊池 満 氏

住 所：伊勢市通町112-4

支 部：港・御園支部

業 種：真珠加工販売業

株式会社 TSBプロジェクト

代表者名：竹内 由佳 氏

住 所：伊勢市神田久志本町1474-3
伊勢倉田山ぶんか館2F

支 部：有緝支部

業 種：教育

株式会社 みそのめがね

代表者名：橋爪 賢治 氏

住 所：伊勢市御園町王中島99-7

支 部：港・御園支部

業 種：販売業

会社PR：眼鏡・補聴器・サングラスを通して、より
快適な視る生活・より豊かな聴こえの生活
をご提供します。

美しく、格好良く、若々しくをモットーに健康と美をお客様と共に考えます。



有限会社 侑馬

代表者名：植村 義昭 氏

住 所：伊勢市一字田町397-3

支 部：五十鈴支部

業 種：建設業

宮川流通 株式会社 大宮営業所

代表者名：山本 真也 氏

住 所：度会郡大紀町神原703-4

支 部：大紀支部

業 種：チップ製造業、運送業

伊勢法人会では会員を募集しています
お知り合いの企業様をご紹介下さい

新入会員紹介

伊勢志摩産直市場 株式会社

代表者名：池村 良平 氏

住 所：伊勢市御園町王中島206-7

支 部：港・御園支部

業 種：海産物販売

会社PR：はじめまして、弊社は、伊勢志摩で水揚げされた海産物を中心に店舗やインターネットなどで販売を致しております。お中元、お歳暮、贈り物など是非お任せ下さいませ！



ときわ薬局 株式会社

代表者名：永田 裕章 氏

住 所：伊勢市常磐1丁目5-16

支 部：宮川支部

業 種：薬局

ウシエ工業 株式会社

代表者名：牛江 孔紀 氏

住 所：伊勢市黒瀬町1417

支 部：港・御園支部

業 種：ガラス施工業

株式会社 リントス

代表者名：里中 綾子 氏

住 所：伊勢市御園町王中島681

支 部：港・御園支部

業 種：司会・研修業

株式会社 的矢

代表者名：井坂 泰 氏

住 所：志摩市阿児町神明1253-11

支 部：志摩支部

業 種：飲食店（牡蠣・寿司）

株式会社 TDS

代表者名：野崎 隆太 氏

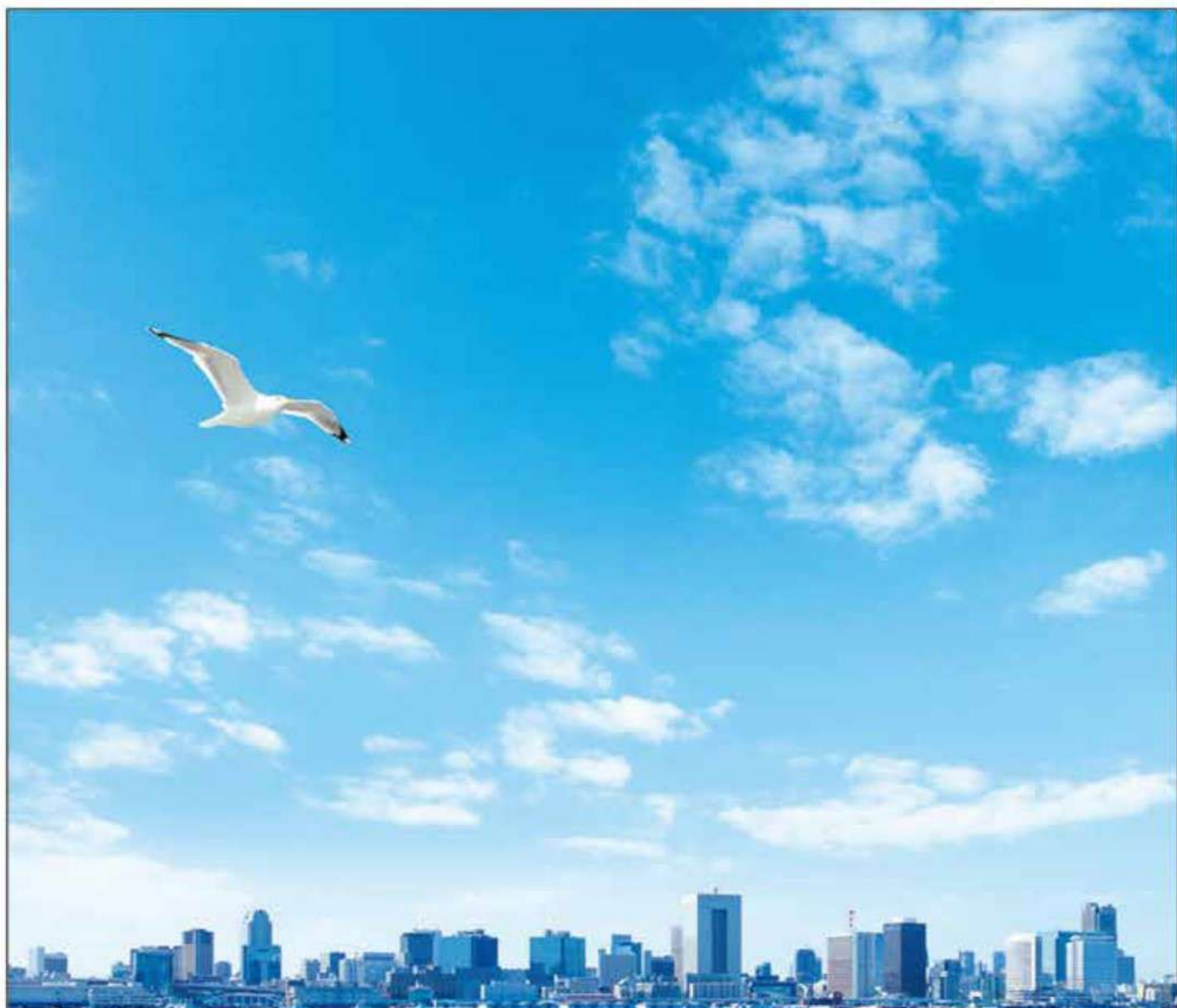
住 所：伊勢市小俣町元町320-2

支 部：小俣支部

業 種：コンサルティング業

	入会数	退会数
★上記期間	11社	23社
★3月	0社	8社
★4月～7月末	11社	15社

	7月末現在	加入率
★会員数	1,866社	41.8%
★青年部会員	90名	
★女性部会員	236名	



法人会の「経営者大型総合保障制度」は1971年に創設されました。
想いをつないで50年。これからも会員のみなさまと共に歩み、
企業保障の大きな傘で会員のみなさまをお守りしてまいります。



DAIDO 大同生命保険株式会社

三重支社伊勢営業所/
三重県伊勢市二俣1-1-24スクエアモリタ1F
TEL 0596-28-4475

AIG AIG損害保険株式会社

三重支店/
三重県津市丸ノ内養生町4-1 森永三重ビル
TEL 059-226-3911